



主人公の竹山はなさんは、現在小学5年生。JAでは、小学5年生を中心に、稲作の体験学習など食農教育を支援しています。7月下旬から8月上旬の田んぼでは、穂が出始めます。おいしいお米ができるまであと一歩です。

編集後記

▽最高気温が35℃以上の猛暑日に加え、40℃以上の日の名称が酷暑日と命名され、西日本では観測もされています。7月から9月の間、「夏の熱中症等対策声かけ期間」が展開されています。農作業は一人での作業が多いといわれています。家族で連絡を取り合う、近くで農作業をしている人がいたら声を掛け合うなど、熱中症による事故などの未然防止に努めましょう。(阿部)



▽修学旅行で平和学習のために広島や沖縄を訪れたことや、戦死者の悲痛な叫びを歌詞にした合唱曲を歌ったことなど、学生時代をきつかけに、私にとって夏は平和について考える季節となりました。今もどこかで戦争が行われていますが、ニュースを見るたびに、戦わずに済む道はなかったのか自問自答をします。今年は終戦から81年、これから戦争に対する価値観は変わりゆくのでしょうか。(熊谷)



第148話 まんが:じっく お米栽培の一年 ～出穂～

